

令和8年度 熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科  
学校推薦型選抜 総合問題 出題意図

問題1 (英語)

社会問題に関する英文の読解問題を通じて、ニュース全体の内容を理解し、重要な情報を適切に把握できるかどうかを確認する設問である。

問題1については、現代の日本で大きな課題になっている少子化と人口減少に関する英文のニュース記事を問題とした。英文読解に当たっては文脈における語彙や表現の理解も重要であるため、語彙や文法の理解度を確認し、受験生が基本的な英語のルールや単語の意味を理解しているかどうかを併せて確認している。

問題2 (資料読解)

社会問題に関するデータや資料を読み、データの持つ意味合いとその背景にある社会動態を考察することができるかどうかを確認する設問である。

問題2については、九州各県の人口の社会増減についてのデータ(表およびグラフ)を読み解く問題とした。転出入者と社会増減の差について理解し、その差の理由を考察すると共に、表に現れる特異な数値に着目することができるかどうかを併せて確認している。

問題3 (長文読解)

ある程度長い文章を読み、その内容と筆者の主張を理解したうえで、自らの意見をまとめることができるかどうかを確認する設問である。

問題3については、人と人との協働に必要となる「信頼」の概念についての文章を読ませる問題とした。長文読解に必要となる日本語の語彙や内容把握能力を確認すると共に、実社会において混同されがちな「安心」と「信頼」という2つの概念の違いを的確に理解したうえで言語化できるかどうかという点を確認している。